

**第58回山梨県中学校学年別水泳競技大会
兼第39回山梨県中学校新人水泳競技大会(案)
実施要項**

1. 主催 山梨県教育委員会、山梨県小中学校体育連盟、山梨県水泳連盟
2. 主管 山梨県小中学校体育連盟水泳専門部、山梨県水泳連盟
3. 日時 令和3年 8月 28日(土) 午前8:00集合 9:30開会式
10:30競技開始
4. 会場 小瀬スポーツ公園 水泳場

5. 競技方法

- (1) 男女別の個人種目(含リレー競技)及び、総合得点による男女別学校対抗とする
(2) (公財)日本水泳連盟競泳競技規則による

6. 競技種目

各学年とも男	自由形	50m	100m	400m
女別に次の種目とする。	背泳ぎ	50m	100m	
	平泳ぎ	50m	100m	
(学年別)	バタフライ	50m	100m	
	個人メドレー		200m	
リレー競技	フリーリレー		200m	学年別3年, 新人1,2年
(新人)	メドレーリレー		200m	のみ のみ

7. 申し込み規定

(1)資格

県内の中学校に在学中の生徒で、所属学校長の承認を受けており、平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。

(2)制限

- ① 学年ごと1校1種目3名まで、1人2種目(リレー競技を除く)までとする。
- ② リレー競技は、各種目とも学年別大会は男女別3年生のみ男女各1チーム、新人大会は男女別1,2年生合同のみ男女各1チームのみとする。オーダー票は大会当日に提出する。ただし、メンバーは必ず、申し込み一覧表に必ず記載すること。
- ③ 申し込み締め切り後の変更は、原則として認めない。申し込みの際の各校の学校別参加一覧表(様式3)を原簿とする。

(3)申し込み方法及び締め切り

- ① 書類申し込み一覧表は、学校別参加一覧表(様式3)とWEBSWMSYSを利用しエントリー作業を行い、システムからプリントアウトされた帳票とする。
- (1) 学校別参加一覧表 excel ファイル: 様式3 (男3-1・3-2 女3-3・3-4) ※職印が必要
- (2) 「競技会申し込み(エントリー)一覧」※各校出場に際して、(2)制限に注意
- (3) 「競技会申し込み(エントリーTIME)一覧」※職印はいらない。
- (4) 「競技会申し込み(リレー)一覧」(リレーのエントリーがある場合のみ)
- 注) エントリーTIMEは、提出前に入力ミスがないか確認を行うこと。

② 手 順

ア：出場各校は、8月9日（月）までに **WEBSWMSYS** を利用しエントリー作業を行い、書類を8月10日（火）までに必着を厳守し、支部専門部長に提出すること。

イ：支部専門部長は、支部全参加校の必要書類を点検、確認を行う。問題が無ければ、書類①のすべてを8月12日（木）必着を厳守し、下記に提出すること。

（手渡しもしくは郵送の場合は特定記録で発送）

〒400-0053 甲府市大里町2590-1

甲府市立城南中学校 野木紹吾 宛

なお、本年度は8月24日（火）に学年別、新人大会開催のための打ち合わせ会議を行う。

この会議には、支部専門部長が必ず出席すること。（なお会議不参加支部の大会出場は認めない。都合の悪い場合は、支部から代理人を出席させること）

8. 参加費

(1) 登録した選手一人につき、500円を参加費として徴収する。（リレー競技の補欠選手も500円）

(2) 参加費は以下のいずれかの方法で学校毎に納める。なお、当日棄権をした場合でも返金はしない。

① 大会当日、受付において支払う。（領収書と引き替える）

② 大会前日までに下記の口座に振り込む。（手数料は各校負担でお願いします）

ゆうちょ銀行 記号10880 番号1905421 名称「スエキョウクラブ」

優勝決定方法及び表彰

(1) 採点方法

種目ごとに、1位8点、2位7点、、、8位1点の採点を行う。

(2) 個人表彰

各種目（含リレー）の1位に賞状を授与する。

10. 総合成績及び表彰

① 学年別大会として、男女別に1・2・3年の各部門の総合得点の1位の学校に賞状及び優勝杯を、2・3位の学校に賞状を授与する。なお、総合得点の同じ場合には、次の順に従って順位を決定する。

(a) リレー競技の得点合計の多い学校。

(b) 入賞数の多い学校。（ただし、リレー競技は4名と計算する。）

(c) 1位の数の多い学校。

(d) 2位の数の多い学校。（以下8位までこれにならう。）

② 新人大会として、男女別に1・2年の部の合計得点により、総合得点の1位の学校に賞状及び優勝旗を、2～3位の学校に賞状を授与する。なお、同点の場合は同順位とする。

11. その他

(1) 本大会は山梨県小中学校体育連盟に申請してある山梨県中学校新人大会である。

(2) 大会申し込みは、学校別参加一覧（様式3）と **WEBSWMSYS** プリントアウト時の申し込み一覧(3)①の書類により行う。**WEBSWMSYS** の利用方法は、年度当初に配布する資料を参照し行うこと。様式3は専門委員長から各支部支部長経由で配布する必要事項を記入し、所属長職印を忘れないこと。

(3) 本大会の水着ならびに記録の取り扱いについては、「(公財)日本水泳連盟国内競技会での競泳水着の取り扱いについて(2019/4/1掲載)」に準ずる。http://www.swim.or.jp/about/download/rule/rule_01.pdf

(4) 競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具の商業ロゴマーク等についての取り扱い規程(http://www.swim.or.jp/about/download/rule/r_k16.pdf)

補足 本大会においてFINA公認水着以外を着用した場合、記録の公認はされない。

- (5) 競技は、出場者数にかかわらず全てタイム決勝とする。したがって、同タイムは全て同順位とする。出場者全員に記録証を授与する。
- (6) 教育内大会であるので、出場校所属の教員が引率・監督するとともに、1名以上が競技役員として大会運営に協力すること。
- (7) 生徒の服装は学校関係の物とし、私服は一切禁止する。また、競技場内では水着・スイミングキャップ等に付着する商標の数や大きさに注意すること。
- (8) 会場では、選手及び引率顧問ともに上下履きの区別をつけること。なお、選手の会場内での履き物は、混乱を来さないためにサンダル類のみとする。
- (9) 競技終了後、全員で会場内外の片付け・清掃を行っていただく。ゴミは原則持ち帰り。
- (10) 選手は感染症対策に努め、手洗い消毒を心掛ける。大会当日は各自検温を行い、発熱等の症状があれば、顧問に連絡を取り、顧問は専門部に申し出る。
- (11) 会場施設の使用基準に則り、保護者の入場を制限する場合もある。
- (12) 更衣室は一度に使用する人数を制限する場合もある。
- (13) 会場では、マスクを着用し、各自でマスクを保管する袋を用意する。

12. 競技順序

女子	200m	フリーリレー	女子	200m	個人メドレー
男子	〃	〃	男子	〃	〃
女子	400m	自由形	女子	50m	バタフライ
男子	〃	〃	男子	〃	〃
女子	100m	バタフライ	女子	50m	自由形
男子	〃	〃	男子	〃	〃
女子	100m	自由形	女子	50m	背泳ぎ
男子	〃	〃	男子	〃	〃
女子	100m	背泳ぎ	女子	50m	平泳ぎ
男子	〃	〃	男子	〃	〃
女子	100m	平泳ぎ	女子	200m	メドレーリレー
男子	〃	〃	男子	〃	〃

さらに学年別・男女別に組を編成し、申し込み数によっては、異なる学年と一緒に泳ぐ場合もある。